

核融合エネルギーフォーラム 第3回全体会合
2009年3月23日
航空会館・大ホール

平成20年度「核融合エネルギー奨励賞」 の選考について

核融合エネルギーフォーラム
調整委員会 選考委員会 委員長
小川 雄一

平成20年度「核融合エネルギー奨励賞」

目的

ITERやBAなどに代表される未来の核融合エネルギーの実現に寄与しえる内外の研究開発活動の中で、若手人材による優れた成果を顕彰し、今後の発展のために研究助成(*)

対象

- ① ITERやBAに直接関わる研究開発活動など
- ② 上記以外で核融合エネルギーの実現に必要な研究開発活動、または将来これらの研究開発に寄与すると見込まれる内外の基礎的・基盤的な研究開発活動など
- ③ 長期的な視野に立って核融合エネルギーの実用化に向けたシナリオ作成に寄与する調査研究活動など

選考委員会

小川雄一(委員長、東京大学)

上田良夫(大阪大学)、江尻晶(東京大学)、高津英幸(原子力機構)

中村幸男(核融合科学研究所)、福山淳(京都大学)、室賀健夫(核融合科学研究所)

採択(調整委員会)

応募15件の中から、優秀賞1件、奨励賞4件を採択

(*)核融合エネルギーフォーラムの推薦にもとづいて原子力機構から配賦

平成20年度「核融合エネルギー奨励賞」受賞者

優秀賞（研究助成 80万円）

ひらい たけし

平井武志 氏（ITER機構職員 ← 独ユーリッヒ研究センター：受賞当時）
「ITER参照デザインの溝構造をもつタングステンのトカマクプラズマ照射応答」

奨励賞（研究助成 40万円）

しかま たいいち

四竈泰一 氏（京都大学）
「ゼーマン効果を利用した温度や流速の直接計測に関する新たな核融合プラズマ診断法の開発」

さたけ しんすけ

佐竹真介 氏（核融合科学研究所）
「有限軌道幅効果を含めたトーラスプラズマ中の新古典輸送理論・シミュレーション研究」

ときまつ こうじ

時松宏治 氏（エネルギー総合工学研究所）
「核融合エネルギーの社会経済的価値に関する評価研究」

いながき しげる

稲垣 滋 氏（九州大学）
「直線プラズマ及びトーラスプラズマにおける遷移現象と乱流構造の解明」

平井武志 氏



時松宏治 氏

